## 年間教授計画 2024年度 (4月~2月)

科目	対象	担当	教科書	授業数	年間授業時間
秘書理論•実務Ⅱ	クラス: 2年 F組 学科:ビジネス コース:全	山川	らくらく合格秘書検定2・3級テキスト&問題集	3時間/週	90時間

授業概要

秘書検定上位級取得をめざし、基礎から秘書理論(考え方)・実務(応用力)を修得する

最終到達目標 秘書検定準1級合格、社会人として通用するマナー・言葉遣いの徹底 即戦力となれる力をつける

月 週		単元 内容および授業方法							
<b>月</b> 前期(4月~9月) 後期(10月~2月)	1 2 3	1年時の復習	各級ごとに過去問題演習 解答&解説 解説を丁寧にし、理解させる						
	9 10 11	秘書検定受験 ビジネス文書検定受験	検定受験後は、ビジネス文書検定対策に移る						
	12 13 14 15	秘書検定合格の上位級合格	各級ごとに過去問題演習						
	2 3 4 5 6		解答&解説 解説を丁寧にし、理解させる						
	7 8 9 10 11 12 13 14	秘書検定受験	下記の実務演習をする ロールプレイングを取り入れる  ・お辞儀 ・敬語の徹底 ・応対 ・電話応対 ・一般知識など						
/ ±	項	目 ※1 授業内試験	小テスト   課題内容   出欠状況   授業態度   そ の 他 ( )						
成績評価	如人	前期 60%	20% 10% 5% 5%						
方法	割合	後期 90%	5% 5%						
	備考	※2 秘書検	定準1級合格者は試験免除。後期は山川担当分7割、稲山担当分3割で合算評価する。						

<sup>※1</sup> 授業内試験:期間内の総まとめの試験/小テスト:単元ごとのテスト等/課題内容:課題提出および課題の出来具合 その他:( )に具体的内容を記載。(例)外部実習評価

<sup>※2</sup> 備考については、資格取得に対する加点、学習に当たっての留意事項等、上記以外の項目に記載すべきものがある場合に記入。

## 年間教授計画 2024年度 (4月~2月)

_ 科目	対象	担当	教科書	授業数	年間授業時間
秘書理論•実務Ⅱ	クラス: 2年 F組 学科: ビジネス科 コース: 全コース	稲山	講師作成レジュメ	2時間/週	30

授業概要 「ホウ・レン・ソウ」や「5S」など仕事の進め方や職場でのルールについて、講義と演習により授業をおこなう。 最終到達目標 職場でのルールや社会人としてのマナーなど基礎的な知識を習得するとともに、仕事の進め方を理解する。 単元 内容および授業方法 月 週 前 期 4 月 9 月 10 11 12 13 14 15 5 企業の役割とは 企業の役割について理解する(オリエンテーション・講義) 期 コミュニケーション ゲームを通じてコミュニケーションの重要性を理解する(講義・演習) 1 0 職場の安全衛生管理 職場の安全衛生管理を理解するとともに、危険予知トレーニングを体験する(講義・演習) 月 職場の品質管理 品質の管理改善方法を理解するとともに、新QC7つ道具の一つを実践する(講義・演習)

項目 ※1 授業内試験 小テスト 課題内容 出欠状况 授業態度 0) 他 成績 評価 前期 割合 方法 後期 80% 20% 備考 ※2 後期は山川担当分7割、稲山担当分3割で合算評価する。

労働基準法の基礎的知識を理解する(講義)

健康保険の概要を理解する(講義)

総まとめの講義をおこなう(講義・演習)

労災保険および雇用保険の概要を理解する(講義)

職場におけるハラスメント対策を理解する(講義)

2 月

10

11

12

13

14

15

労働に関する法律

職場のハラスメント対策

労働保険概論

社会保険概論

まとめ

<sup>※1</sup> 授業内試験:期間内の総まとめの試験/小テスト:単元ごとのテスト等/課題内容:課題提出および課題の出来具合その他:( )に具体的内容を記載。(例)外部実習評価

<sup>※2</sup> 備考については、資格取得に対する加点、学習に当たっての留意事項等、上記以外の項目に記載すべきものがある場合に記入。